

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

木漏れ日のしばし照らせる棚の藤末は重たげ
そよ風に揺る 末吉アツ子
嫁ぎ来て六十年も過ぎたれど実家の暮らしが
折折折かぶ 八崎 正子
八十路越え卒寿迎えてあなうれしマニキュア
柄パン今若返る 山田 演
三歳の曾孫会うたび成長し言葉かわゆく笑い
ふりまく 阿部はぎの
まぶしくも木木の間より差すひかり木の枯れ
葉を見つけてひろう 遠藤 舞
いちはずの白一輪がきはやかに藜がなかで風
に吹かる 寺崎 悦子
今の世か結婚式も頼らずにひとり仕切りゆく
孫たのもしき 高子うぶん
歩み寄る無縁仏に花一輪誰が供えしか心なご
めり 菅野ちさよ
一斉に鳴きて餌を欲る五羽のヒナきょうも忙
しツバメのつがい 佐藤 啓子
母の日をめざしコーラス習いきてえずこのス
テージに晴れやかに歌う 大庭美智子

俳壇

山家 弘子 選

下駄音が響く鎌先梅雨晴れ間 沼田 営火
廃園の庭に名残の花菖蒲 岩澤 伍峯
リハビリの窓を開ければ野ばらの香 制野 リエ
子燕の大きな口の五つかな 高子うぶん
天と地を揺らして落ちる滝の音 岩松 隆志

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食ってみてけらい〜ん!

〜白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します〜

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。 農林課 ☎22-1253



SSN48は白石の農産物を応援しています!

●今月の人気農産物 ナス、キュウリ、サヤインゲン、トマト、トウモロコシ など



小十郎の郷 毎日9:00〜18:00営業! ~農産物生産者募集中!~

8月9日(土)〜14日(木)の6日間、「小十郎の郷お盆セール」を開催します。2,000円以上お買い上げの方に、野菜1点(100円相当)をプレゼント! 大好評のお盆用切り花を、ご奉仕価格で販売します。 ●場所 JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内(福岡長袋字八斗蒔) ☎小十郎の郷 ☎22-0881 http://www.kojuro-sato.com

小原いきいき直売所 毎日10:00〜15:00営業! (悪天候により休業あり)

8月10日(日)、「第11回夏の検断屋敷まつり」を開催します。小原の夏の風物詩をお楽しみください(23ページに掲載)。 ●場所 小原材木岩公園内 ☎小原いきいき直売所 ☎29-2760

羽山朝採り市 毎週土曜日9:00〜12:00

●場所 犬卒都婆公会堂前 ☎小畑 胖 ☎27-2236

青っ葉市直売所

お盆恒例「盆花市」を、8月9日(土)に①〜③の各店で開催します。小菊やアスター、旬の新鮮野菜などを販売! 月1回の「サービスデー」(定期市)も好評開催します。お買い上げ金額にかかわらず、お好きな新鮮野菜1点をサービス! ①ポーチパーク内 毎週水・土曜日9:00〜12:00 ②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば) 毎週水曜日9:00〜12:00 ※8月13日(水)は、①、②の両店とも臨時休業します。 ③いきいきプラザ 毎週土曜日9:00〜12:00 ※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。 ☎大槻 久江 ☎25-8572



バーバ工愛市(クラブいち)

恒例の「お盆市」を開催します。生花や果物、新鮮夏野菜を取り揃えてお待ちしております。 ●お盆市 ①8月9日(土)9:00〜12:00、JAみやぎ仙南福岡支店構内店(旧あぐりハウス白石) ②8月11日(月)9:00〜12:00(2店同時開催!)、旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい・JAみやぎ仙南福岡支店構内店(旧あぐりハウス白石)



▲ふっくらと実ったほおずき ▲小菊はお供え物にオススメ!

①旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい(バーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です!) 毎週水曜日 9:00〜12:00 ※8月13日(水)は臨時休業します。 ②JAみやぎ仙南福岡支店構内店(旧あぐりハウス白石) 毎週土曜日9:00〜12:00 ☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日9:00〜18:00 8月9日(土)〜14日(木)の間、休まず営業します。旬の野菜や生花を販売中! 毎年好評の桃の販売も始まりました。 ●場所 国道4号沿い馬牛沼付近 ☎馬牛沼産直センター ☎25-0520 bagyunuma@yahoo.co.jp



軽トラ市 毎週金曜日9:00〜12:00

生産者とおしゃべりをしながら、楽しいひとときを過ごしてみませんか? ●場所 すまゐひろば ☎四籠 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

百姓市場 毎週火・日曜日10:00〜13:00

●場所 ポーチパーク内 ☎佐久間義昭 ☎25-6836

※しろい産の新鮮な旬の野菜や花、漬物、放し飼いの卵などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。 ※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

柳壇

四電 英夫 選

食べごろの野菜けものに先越され 村上 照夫
老いてなおバフもたれば紅もさす 高子うぶん
辛い過去消せる消しゴムあればいい 佐藤 孝子
しみじみと情けを知った一人旅 草野 清
長寿国シルバーの花咲き乱れ 阿部はぎの
老いの身に合わぬ瀟洒な夏帽子 別当内信夫
ご飯よエブシ主夫のリズムカル 和泉 青洗
庭先の緑濃くして夏近し 遠藤 舞
青空と全てのものに感謝する 安藤 聡

北緯38度の平和な城下町・白石市は、今年で市制施行60周年の節目の年を迎えました。昭和29年4月1日に「白石市」が誕生。市制施行50周年の時に作成した「年表白石市50年のあゆみ」から当時のことを振り返りたいと思います。昭和29年3月5日に、白石町・大平村・大鷹沢村・福岡村・白川村・越河村・斎川村の1町6カ村の首長が一堂に会し、調印式を執り行い、4月1日に市制が始まりました。市長職務執行者に成沢国吉前斎川村村長が就任し、同日14日に議員121名による市制施行後初の市議会が開催。初代議長に上杉喜書三郎氏が選任され、昭和29年度市一般会計予算が1億6,374万3,700円で可決されました。同年5月12日市長選挙が行われ、麻生寛道氏が当選。初代市長が誕生しました。この年から60年という歳月が過ぎたわけですが。60年と言えば、人間に例えると再び生まれた年と同じ千支年になる「還暦」を迎えたこととなります。今年の千支を覚えていきますか? 広報2月号の風のささやきの題です。そう、「甲午」です。つまり、昭和29年も甲午の年ということになります。この千支とは、十干十二支のことで、暦年、暦日などを数える方法の一つ。古く中国の殷代に起源を持っています。十干は、甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の10種類に陰陽五行説が結びつきます。十二支とは、子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥の12種類からなっており、これらを合わせて千支と呼びます。千支は、甲子から癸亥までの60回で一巡となります。このような千支の言い回しを知らず知らずのうちに、日本史の中などで私たちは使用していたことを自覚していたでしょうか? 例えば、西暦645(大化元年)年、後に天智天皇になる中大兄皇子や中臣鎌足が蘇我氏を亡ぼした「乙巳の変」。この645年が乙巳の年なのでこの名が付けられました。私の時は「大化の改新」と覚えていたのですが、この「乙巳の変」から新政権樹立に至るまでの一連の政治変革を「大化の改新」と呼ぶそうです。また、「戊辰戦争」も慶応4(明治元年)年が戊辰の年に当たります。さらに、西暦1924(大正13)年に西宮市に、甲子園球場が完成しました。そう、この年の千支は甲子です。今年、還暦を迎えた白石市があの震災からの復旧・復興を成し遂げ、さらに発展に向かう大切な節目の年です。これからも皆さんが持つそれぞれの力を未来の白石市のために結集させ、共に汗をかき、共に学び、各分野で栄え、心豊かなふるさと白石の実現のために新たな一歩をみんなで踏み出しましょう。今年はそのような節目の年です。ちなみに観光協会さんが、市制施行60周年の記念ピンバッジを作成したようです。なかなかかわいらしい出来で、私も背広に付けています。購入も出来るようです。